

視点を変えてみたら、との思いで、生きものとのお付き合いの参考にどうぞ。

(今までの季節感に変えて、ぶつぶつぶやきを、ここに掲載します。さんじゃくさんよろしく)

○ぶつぶつぶやき○ 4

・植物の冬越しにも様々な姿があって、写真は見事なノアザミのロゼット。寒風を避け、雪だって平気な日本のキク科の植物。冬の日差しを目いっぱい受けられるように、こんなに見事に地面に広がって張り付いている。

樹木の場合、冬芽というのがある、これもまた、色々工夫されている。弱々しくても春の日差しがさし始めると、ロゼットの中心部分が、ニョキニョキ立ち上がってくる。そろそろ、あっちでもこっちでも、ニョキニョキが始まる頃である。おもしろいね。<さんじゃく>



★都市公園で自然観察会 59★

春日公園で、花、花、花の嵐が去ったあとをゆっくりと観察します。

☆日時 4月17日 (日) 集合14時 ~ 解散16時

☆場所 春日公園・自然かんさつ館 [旧公園管理センター]

会員200円、一般300円です。協力をお願いします。

【連絡先】 担当: 田村 耕作

TEL 092-400-1765 [FAX兼用]

日本野鳥の会 福岡支部 主催

※一般参加費：300 円（中学生以下無料）

4 / 1 7 (日) 5 / 1 5 (日) 天拝山探鳥会（筑紫野市） 時 間：9:00～12:00 集 合：天拝山歴史自然公園 問合せ：090-7165-5026（重松尚紀）	4 / 2 4 (日) 5 / 2 2 (日) 久末ダム探鳥会（福岡町） 時 間：9:00～12:00 集 合：久末ダム多目的広場横 駐車場（管理事務所下） 問合せ：0940-33-7846（高原和幸）	5 / 1 (日) 今津探鳥会（福岡市西区） 時 間：9:00～12:00 集 合：玄洋高校西側道路 問合せ：092-891-9005（神園道男）
5 / 1 4 (土) 大濠公園探鳥会（福岡市中央区） 時 間：9:00～12:00 集 合：ポート乗り場前 092-573-1827（森健児）	5 / 8 (日) 和白海岸探鳥会（福岡市東区） 時 間：9:00～12:00 集 合：JR 和白駅前の公園 問合せ：092-606-0012（山本廣子）	5 / 3 (火) 県営春日公園（春日市） 時 間：10:00～12:00 集 合：旧公園管理センター前 問合せ：092-592-3423（小野仁）

日本野鳥の会 筑後支部 主催

4 / 2 4 (日) 黒崎公園（大牟田市） 時 間：9:00～ 集 合：黒崎公園第1公園グランド 問合せ：090-7446-9047（野田達行） 一般参加費：100 円 （中学生以下無料）
--



三国丘陵の自然を楽しむ会 主催

<http://mikunikyuryo.blog107.fc2.com/>

5 / 7 (第1土曜日) 自然観察会（植物・昆虫・野鳥など） 集 合：九州歴史資料館駐車場 時 間：9:15～12:30 問合せ：092-920-3072 （松永紀代子） 参加費：200 円 ブログ 「三国丘陵の自然を楽しむ会」で 検索 観察会や様々な生きものの情報を載せています
--



和白干潟を守る会 主催

4 / 2 3 (土) 守る会定例会議 時 間：10:30～13:00 集 合：和白干潟を守る会事務所 問合せ：092-606-0012（山本廣子）	4 / 2 3 (土) クリーン作戦 と自然観察会 時 間：15:00～17:00 集 合：海の広場 駐車場なし 長靴・軍手があると便利 問合せ：090-1346-0460（田辺スミ子）
---	---

久留米の自然を守る会 主催

「身近な植物」ボランティア養成講座 4 / 3 0、5 / 2 1 場 所：山川町王子宮駐車場 時 間：9:30～12:00 問合せ：090-1346-0460（橋田沙弓）

福岡植物友の会 主催

4 / 1 7 (日) 久住南山麓 （大分県竹田市） 要予約、有料 問合せ：092-662-2983（佃昇）
--



窓越しの自然観察 ⑫

三月は桜。福岡気象台の開花宣言は、全国一に早い十九日でした。
ダム周辺に植えられたソメイヨシノ、西北側の山陰にある桜は二十日過ぎには咲き始め、
月末には強風で散り始めていましたが、対岸の桜はヤッと八、九分でしょうか。



遅霜が続き、そのぶん日中は気温上昇。開花はゆっくりのようで、時々刻々と進み満開は間もなくです。街路樹の桜も
これまで見事でしたが、ダム工事車両の通過に邪魔なのか、枝は、切り伐られて寒々とした姿。

ソメイヨシノの開花は、大きく動きますが、ヒガンザクラはきっちり彼岸の入りに合わせて九分咲き。例年、彼岸の中日まで
には必ず枯枝から花盛りに変身します。

「桜守り」佐野藤右衛門さんの言葉によると、国内には 300 種の桜があるが、実生は、ヤマザクラ、オオシマザクラ、ヒガン
ザクラの 3 種のみとのこと。確かに、ヒガンザクラは、あちこちに姿を現し増えていきますが、林縁で見かけたオオシマザクラ、
ヤマザクラは、いつの間にか花を見なくなり、何故だろうと残念です。葛に囲まれ、ツタ類に縛り上げられて、光を浴びることが
出来なくなったか、常緑樹に負けてしまったか。

桜の新種を見つけるには、山の高さ、植物種、鳥の種類を手掛かりとするそうです。
足元の置き土産からの正体不明の実生は全て、ある程度育つまで放っていますが、はたして、鑑別出来るかが大問題。
(ダムサイト住人 2016/3/30 記)

☆やっと名前がわかりました。

近所の方から桜の苗をいただきました。名前はわからないとのことでした。数年後、鮮やかな色（ソメイヨシノと比較
して花びらの色が濃い）の花を見せてくれるようになりました。開花の時期はソメイヨシノより 10 日ほど早く、花の
大きさは少し小さめでした。枝は上方に伸び、横にはあまり伸びないようです。名前が知りたいと樹の図鑑のサクラ属
のページにあるエドヒガン、ヤマザクラ、オオシマザクラなどの掲載されている野生の桜でないことは、分かったのだ
です。どうやら園芸品種らしい。

サクラ専門の図鑑を見かけ、本屋さんで入手。

まだ残っていた花びら、萼、伸びてきた葉を部屋に持ち込み
図鑑の写真から、だいたいの見当をつけ、解説の特徴と照らし、
これだと確信した名前がトウカイザクラでした。

漸く名無しさんから抜け出しました。やれやれ。田字草でした。



2016年3月 私のデジカメ日誌より 本のむし

今回は3月6日(旧暦1月28日)～3月31日
(旧暦2月23日)までのデジカメ日誌です。



3月6日(旧暦1月28日) 筑紫野市天拝坂
シャクガの仲間だろうか。早朝の寒さに耐えるようにコンクリの擁壁にへばりついてた。鱗翅類(チョウ目)は、世界で約165,000種。日本では、蝶類が6科で約250種、蛾類が79科で約5,900種が記録されているようで、このガの標準和名に行き着くのはいつのことやら。



3月14日(旧暦2月6日) 小郡市三沢
県立歴史資料館の玄関先でアトリが群れていた。繁殖期に備えて雄は鮮やかな色に変わりつつあった。



3月17日(旧暦2月9日) 粕屋郡宇美町
夕方5時19分。西の空のほどけかかった飛行機雲に、幻日が滲んでいた。

←3月8日(旧暦1月30日) 大分県九住高原
九住高原で野焼き(火入れ)に遭遇した。広大な牧野のあちこちで突然焰が舞い上がり、やがてすぐ収まりつつ黒い焼け跡が広がってゆく。小さな人影が、しっかりと焰を統制しているのが見て取れる。平安時代の延喜式に阿蘇の放牧が読み取れることから「千年の草原」とよばれるそう。この黒い牧野にキスミレが輝くのも、もうすぐだ。山ではミズナラの樹皮が鹿に食われ、こちらは管理不能の様子。



3月22日(旧暦2月14日) 筑紫野市山口天拝湖
ダム堤東側展望台から北および北東の景観である。100円ショップの流通基地が出来ると聞いた。こうなる前は、法面に外来のコマツナギが植栽され、隣接地は竹林と灌木林が多かった。ルリビタキ、ベニマシコ、ジョウビタキなど比較的観易い場所だったので、とても残念だ。開発をすべて否定するものではないが、せめて開発地と景観保護地域の間に、生き物たちの緩衝帯を設けられないものか。ここは、県の天拝山鳥獣保護区なのだから。

くすのき 2016年4月号投稿原稿-本のむし
Nais-fukuoka 福岡県自然観察指導員連絡協議会

都市公園で自然観察会 58回 参加者8名

H28年3月20日(日)

テーマ 苔や地衣類 講師 角 正博さん

一年前に苔の世界を教えていただいて以来、素晴らしい世界が広がっていた。今回はかんさつ館や野外音楽堂周辺だけで、50～60種類の地衣類と苔があると聞いて驚いた。25枡の苔ビンゴ表に50種類の苔リストから適当に名前を書き観察会は始まった。木の根元50センチ四方の苔のじゅうたんには、若緑色の新芽、濃い緑の雄花の群、朔の有る孢子体の雌花と全部が揃っている。

乾燥して淡い緑のコフキザリナリアはスプレーで水を吹きかけると、一瞬にして鮮やかな緑に変身。大人が何人も一本の木にくっ付いていたり、草地に這い蹲ったりと、ハッピーな2時間はあっという間に終わった。なお、ビンゴの声は聞かれず。見渡すほどの広さしか移動してないのに沢山の命と握手できた喜びに感謝します。

山本弘三



参加した人達の感想

- ・参加できて良かった。小さな命がいっぱい。コフキザリナリアに水をかけるとたちまち色が変わったのが感動した。鶴田(み)
- ・苔の名前がおもしろいですね。鶴田(♀)
- ・地面を覆っている苔の違いが少し見えてきた。永松
- ・美しいですね。観察は時間との勝負ですね。千種
- ・雨の日の楽しみが増えた。小野
- ・写真でクイズができそう。勝瀬
- ・小さな世界が大きく見えた。田村



モジゴケ属の一種



コバノチョウチンゴケ雌株



ニクウロコタケ



コモチイトゴケ

